

「パークゴルフを
国民的スポーツへ」

2019自民党パークゴルフ普及振興議員連盟総会を開催



議連総会にて挨拶する
橋本聖子会長

令和元年6月6日、自民党パークゴルフ普及振興議員連盟総会が、東京都千代田区永田町の自由民主党本部にて開催された。総会には橋本聖子会長、土井亨幹理事長、亀岡偉民幹事長代理、

中村裕之事務局長の執行部、代議士（代理含む）、公益社団法人日本パークゴルフ協会、日本パークゴルフ設計コンサルタント協会、及び関係各省庁の総勢46名が参加した。

冒頭、橋本会長より、議員連盟を通じて「パークゴルフを国民的スポーツへ」「パークゴルフによる健康増進と地域経済の活性化」「国内、国際交流」「さらなる発展」等を推進して行きたい、との主旨の挨拶で開会した。議事進行は中村事

務局長により執り行われ、(公社)日本パークゴルフ協会の羽磨知成事務局長、並びに日本パークゴルフ設計コンサルタント協会の中村圭吾会長からパークゴルフの現状と具体的な要望事項について説明を行った。

出席者からは要望事項について活発な質疑、意見交換等が展開され、特に全国1・719市町村への普及設置を目標とするに際し、従来型の公共事業に留まらず、PPP(官民連携)、PARK・PFI等も視野に入れた、国から地方への積極的な補助体制の確立方法について意見交換が行われた。国交省からも公募対象公園施設としてパークゴルフは認められており、管理棟の設置なども補助対象として要請に応じバックアップしていく、との説明があった。

締めくくりに、パークゴルフの知見をさらに得るため、パークゴルフ議連、関係団体及び各省庁参加によるパークゴルフ体験会の開催を年内に実現するよう、橋本会長よりコンサル協会中村会長に協力要請があり、今秋実施の予定で進める事となった。



左から順に、総会に出席した國場幸之助議員、勝俣孝明幹事、佐々木紀議員、土井亨幹事長、橋本聖子会長、(公社)日本パークゴルフ協会の米木正三副会長、亀岡偉民幹事長代理、中村裕之事務局長、神山佐市幹事